

## 13. Is/Are there~?

目標:タスクを通して There is/are の疑問形とその返答をつかえるようになる。

対象: 中学2年生

時間: 20分

準備: ワークシート、情報カードAとB

このタスクの進め方

### ○Pre-task

1.教師は東山動物園のことについての会話を用いて、導入する。

1. A: There is Higashiyama Zoo in Aichi.  
B: Is there Higashiyama Zoo near your house? A: Yes, there is.
2. B: Are there any gorillas in Higashiyama Zoo? A: Yes, there are.
3. B: So, are there any pandas in Higashiyama Zoo? A: No, there are not.

2. 教師が言った例文をもう一度聞いて、生徒に形を気づかせる。

答え合わせをした後、皆で読みあう。

3. 黒板に例文を板書して、There is/are ~ の疑問形の形式と意味を生徒に気づかせる。

### ○Task

1. ペアを作る。

2. ペアごとに情報カードAと情報カードBを配る、このとき、絵はお互いに見せないように指示する。

3. ルールを説明する。お互いに自分の絵に不足している情報の場所を予想し、交互に質問する。場所があっていれば Yes, there is/are. 違っていれば No, there is/are not. と答える。

4. ハンドアウトにある Word list の意味を説明しておく。

5. Taskを開始し、絵が完成したら、Is/Are there ~? を使って生徒に答えを言ってもらおう。

6. 制限時間は5分。

### ワンポイント・アドバイス

Task中に、生徒がしっかり Is/Are there~ が使えているか見回りをする。

(守山翔太郎)